

## 岐阜県電子入札システムクライアント PC の Internet Explorer 9、Internet Explorer 10、Internet Explorer 11 設定手順(受注者用)

岐阜県電子入札システムを利用するには、インターネットエクスプローラーの設定を行う必要があります。

以下の画面例は Internet Explorer 9 のものですが、Internet Explorer 10、Internet Explorer 11 でも基本的に設定手順は同じです。

**※Internet Explorer 10 及び Windows 7 版の Internet Explorer 9 をご利用中の受注者様へ**  
2016年1月12日に Internet Explorer 10 及び Windows 7 版の Internet Explorer 9 の  
マイクロソフト社による製品サポートが終了しました。  
そのため、Internet Explorer 10 及び Windows 7 版の Internet Explorer 9 を岐阜県電子  
入札システムの推奨環境から除外いたしました。  
電子入札システムがただちに利用できなくなることはありませんが、今後は脆弱性への対  
応が受けられなくなります。  
お早めに推奨バージョンの Internet Explorer へ移行されることをお勧めいたします。

➤ 設定項目の一覧（クリックすると説明箇所へジャンプします。）

[#1. 信頼済みサイトへの追加](#)

[#2. セキュリティの設定画面よりレベルのカスタマイズを行う](#)

[#3. ポップアップブロックの設定](#)

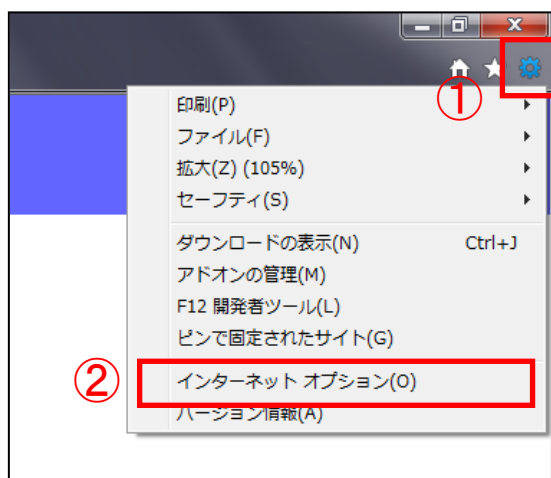
[#4. 互換表示の設定](#)

[#5. Java の設定](#)

[#6. インターネットエクスプローラーの再起動](#)

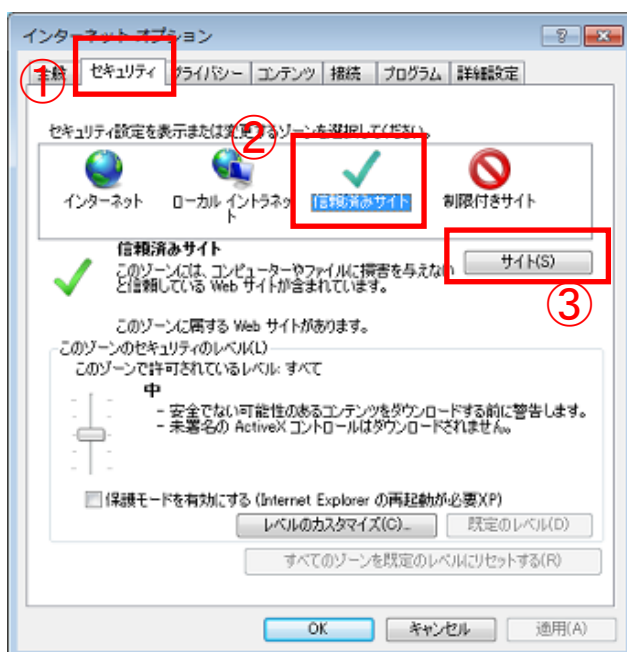
## 1. 信頼済みサイトへの追加

(1) 「インターネット オプション」画面を表示します。



- ① 「ツール」 ボタンをクリックして「ツールメニュー」を開きます
- ② 「インターネットオプション(O)」をクリックして「インターネット オプション」画面を表示します。

(2) 「信頼済みサイト」画面を表示します。



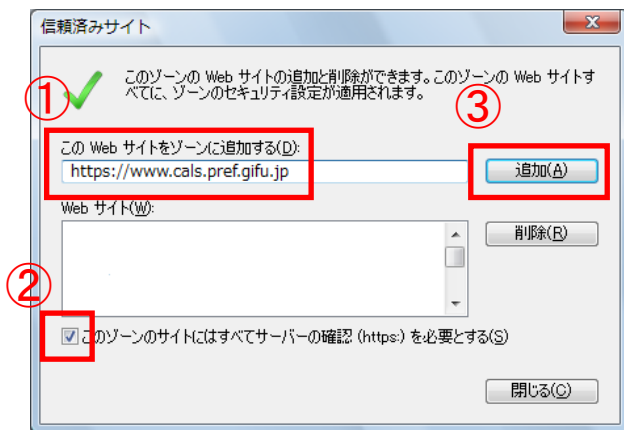
- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② 「信頼済みサイト」をクリックして選択します。
- ③ 「サイト(S)」ボタンをクリックして「信頼済みサイト」画面を表示します。

(3)信頼済みサイトに岐阜県電子入札システムのアドレス「https://www.cals.pref.gifu.jp」を追加します。

追加する Web サイト :

**https://www.cals.pref.gifu.jp**

※「https」であることに注意してください。「s」が入力されているか確認してください。



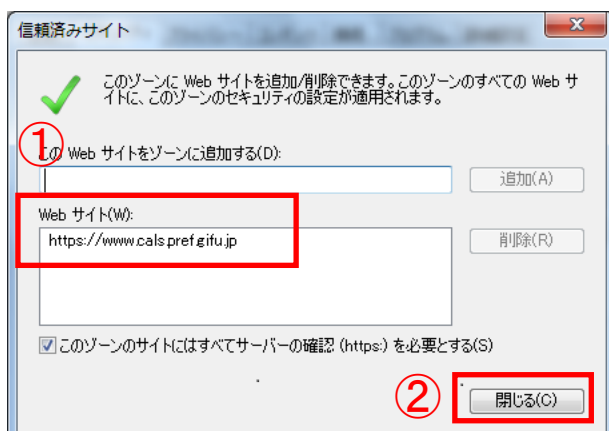
- ① 「この Web サイトをゾーンに追加する (D)」欄へ「https://www.cals.pref.gifu.jp」と入力します。
- ② 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)」のチェックボックスにチェックを入れます。
- ③ 「追加(A)」ボタンをクリックします。

※ 「追加(A)」ボタンをクリック後に下記の画面が表示される場合

①で「この Web サイトをゾーンに追加する (D)」欄へ入力した Web サイトの先頭が「https」ではありません。入力内容を確認後、再度設定を行ってください。



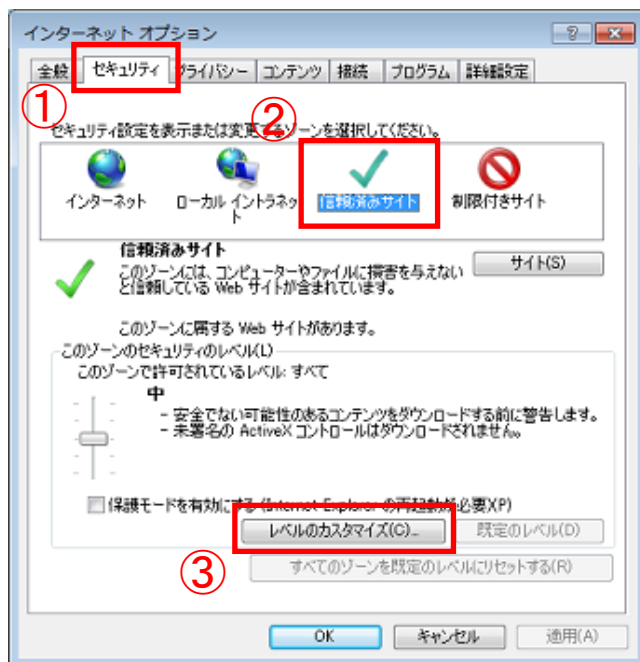
(4)「Web サイト(W)」の一覧に「https://www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。



- ① 「Web サイト(W)」の一覧に「https://www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。
- ② 確認後、「閉じる(C)」ボタンをクリックして「信頼済みサイト」画面を閉じます。

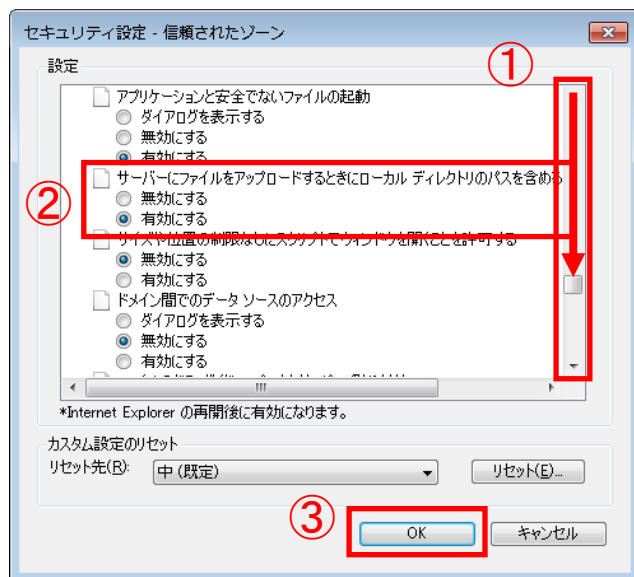
## 2. セキュリティの設定画面よりレベルのカスタマイズを行う

(1) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面を表示します。

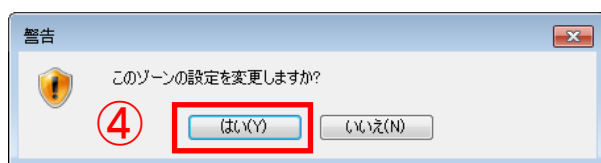


- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② 「信頼済みサイト」をクリックして選択します。
- ③ 「レベルのカスタマイズ(C)」ボタンをクリックして「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面を表示します。

(2) 「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」項目を有効にします。



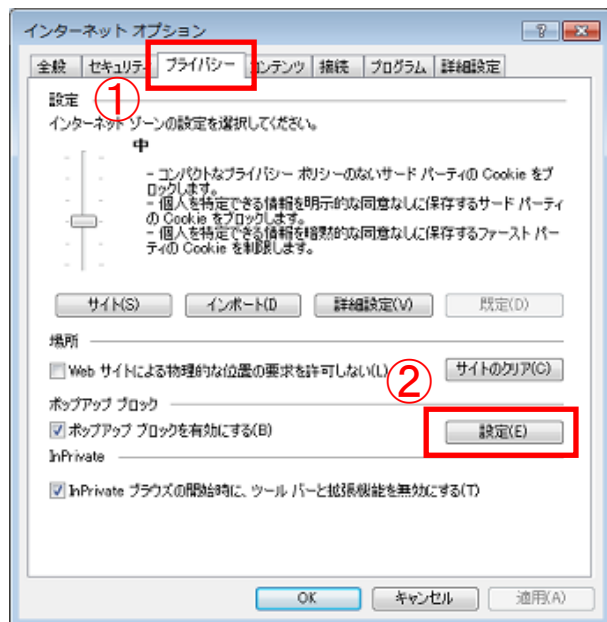
- ① 右のスクロールバーをドラッグして「その他」項目へ移動します。
- ② 「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」項目の「有効にする」を選択します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックします。



- ④ 「警告」画面が表示されます。「はい(Y)」ボタンをクリックします。

### 3. ポップアップブロックの設定

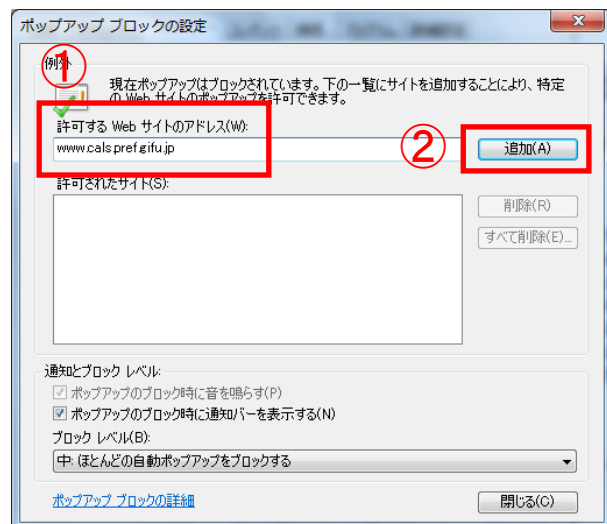
(1) 「ポップアップブロックの設定」画面を表示します。



- ① 「プライバシー」タブをクリックして「プライバシー」項目を表示します。
- ② 「設定(E)」ボタンをクリックして「ポップアップブロックの設定」画面を表示します。

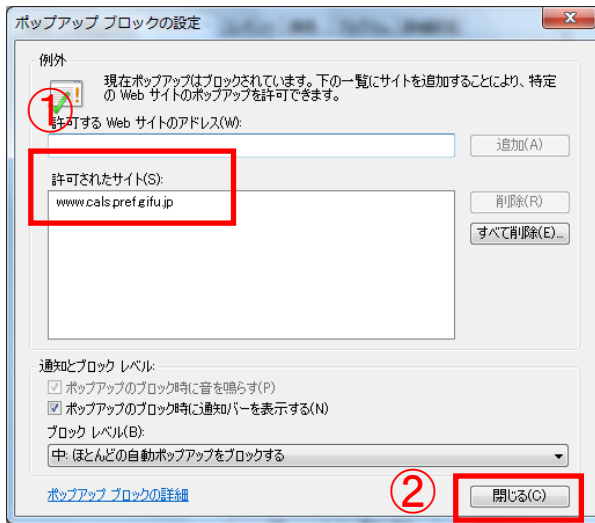
(2) ポップアップを許可する Web サイトに岐阜県電子入札システムのアドレス「[www.cals.pref.gifu.jp](http://www.cals.pref.gifu.jp)」を追加します。

許可する Web サイト : [www.cals.pref.gifu.jp](http://www.cals.pref.gifu.jp)



- ① 「許可する Web サイトのアドレス(W)」欄へ「[www.cals.pref.gifu.jp](http://www.cals.pref.gifu.jp)」と入力します。
- ② 「追加(A)」ボタンをクリックします。

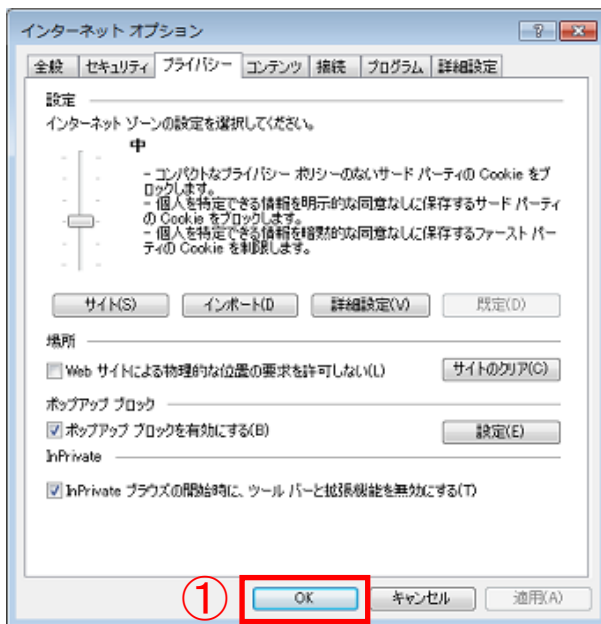
(3) 「許可されたサイト(S)」の一覧に「www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。



① 「許可されたサイト(S)」の一覧に「www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。

② 「閉じる(C)」ボタンをクリックしてポップアップブロックの設定画面を閉じます。

(4) 「OK」ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。(設定が反映されます)



① 「OK」ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。

## 4. 互換表示の設定

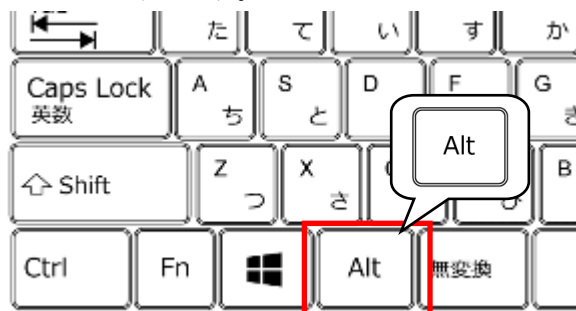
### 4. 1 互換表示の設定

(1)互換表示の設定を行うには「メニューバー」を表示する必要があります。

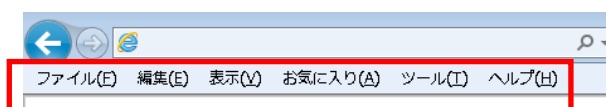
「メニューバー」が表示されていない場合は、下記の手順で表示します。

<手順1> (一時的に表示する場合)

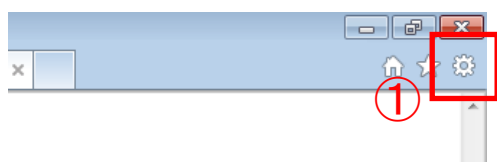
① Alt キーを押します。



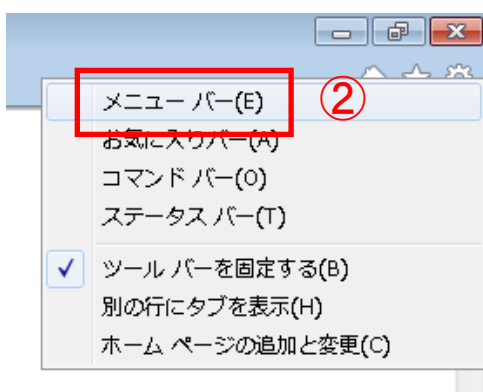
② 画面上部にメニューバーが表示されます。



<手順2> (常時表示する設定に変更する場合)

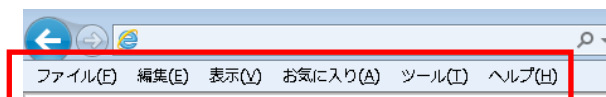


① インターネットエクスプローラーの画面右上の「ツール」ボタンを右クリックします。

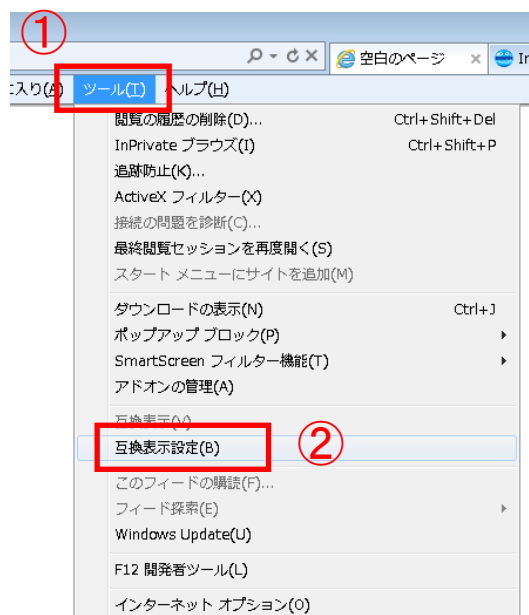


② 「メニューバー(E)」をクリックします。

③ 画面上部にメニューバーが表示されます。



(2) 「互換表示設定」画面を表示します。



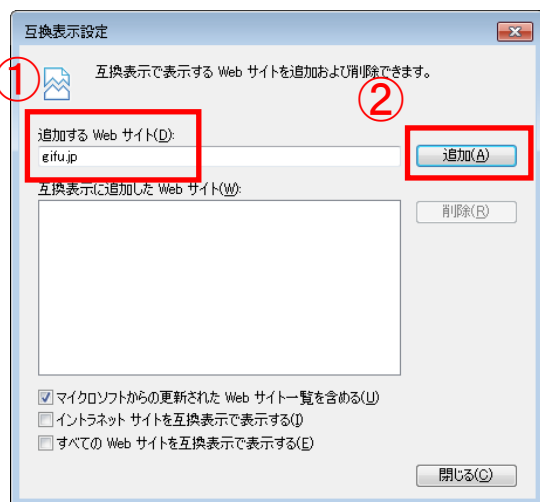
① 「ツール(T)」をクリックして「ツールメニュー」を開きます。

② 「互換表示設定(B)」をクリックして「互換表示設定」画面を表示します。

(3) 互換表示する Web サイトに岐阜県電子入札システムのアドレスを追加します。

Windows 10 の場合の追加内容 : [pref.gifu.jp](http://pref.gifu.jp)

Windows 10 以外の場合の追加内容 : [gifu.jp](http://gifu.jp)

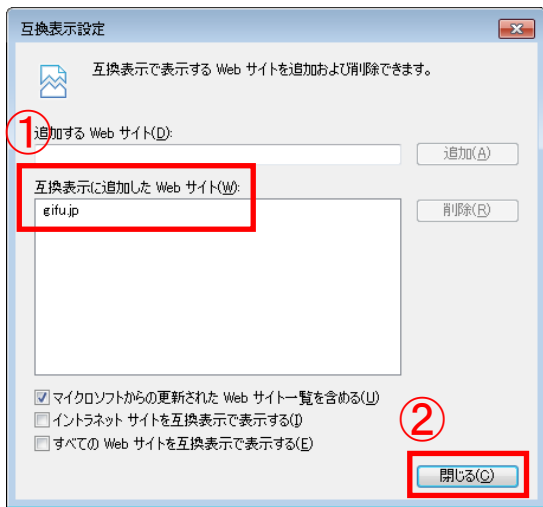


① 「追加する Web サイト(D)」欄へ「gifu.jp (もしくは pref.gifu.jp)」と入力します。

② 「追加(A)」ボタンをクリックします。



(4) 「互換表示に追加した Web サイト(W)」の一覧に「gifu.jp (もしくは pref.gifu.jp)」が追加された事を確認します。



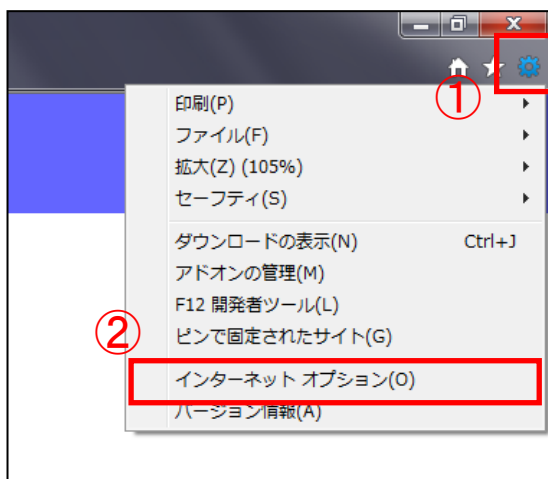
① 「互換表示に追加した Web サイト(W)」の一覧に「gifu.jp (もしくは pref.gifu.jp)」が追加された事を確認します。

② 「閉じる(C)」ボタンをクリックして「互換表示設定」画面を閉じます。

#### 4. 2 互換表示の設定を保持するための設定

閲覧の履歴の削除を行うと、互換表示の設定が削除されてしまう場合があります。互換表示の設定を保持するには以下の設定を行ってください。

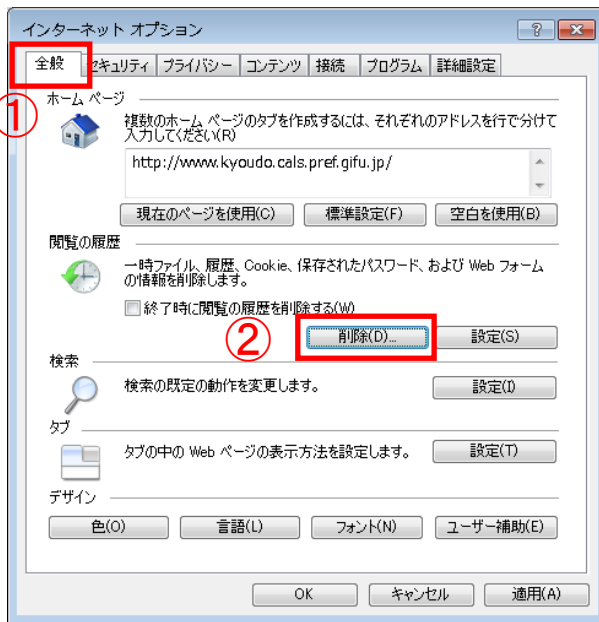
(1) 「インターネット オプション」画面を表示します。



① 「ツール」ボタンをクリックして「ツールメニュー」を開きます

② 「インターネットオプション(O)」をクリックして「インターネット オプション」画面を表示します。

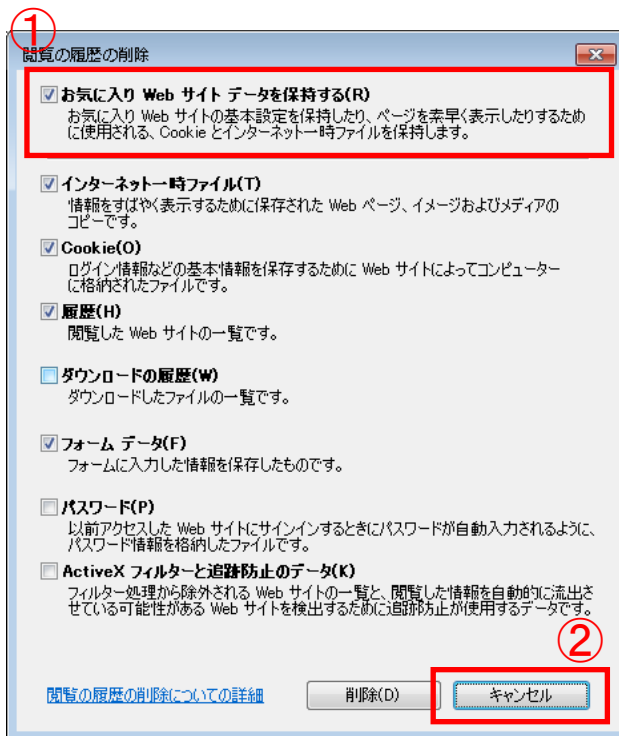
(2) 「閲覧の履歴の削除」画面を表示します。



① 「全般」タブをクリックして「全般」項目を表示します。

② 「削除(D)」ボタンをクリックして「閲覧の履歴の削除」画面を表示します。

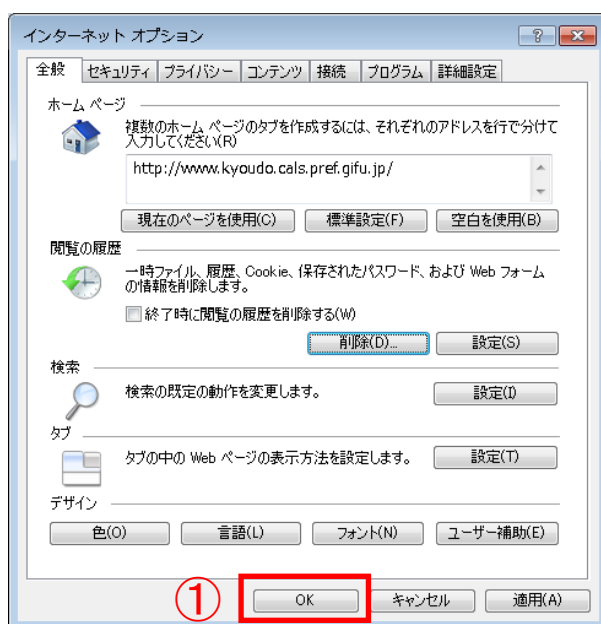
(3) 「お気に入り Web サイトのデータを保持する(R)」項目を有効にします。



① 「お気に入り Web サイトのデータを保持する(R)」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「キャンセル」ボタンをクリックして「閲覧の履歴の削除」画面を閉じます。

- (4) 「OK」 ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。(設定が反映されます)



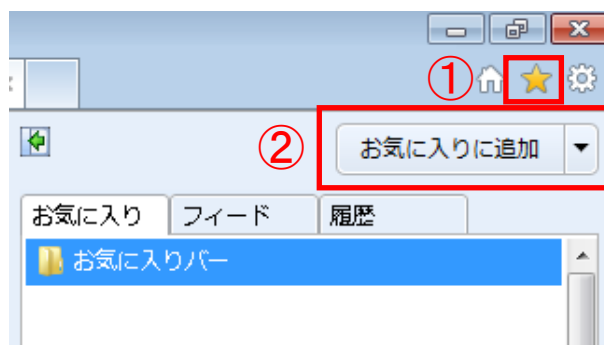
- ① 「OK」 ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。

- (5) 「岐阜県電子入札システム 案内ページ」 (<http://www.cals.pref.gifu.jp>)をお気に入りに追加します。

「岐阜県電子入札システム 案内ページ」 (<http://www.cals.pref.gifu.jp>)を表示します。

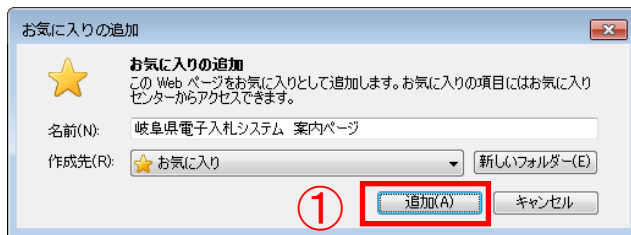


- (6) 「お気に入りの追加」画面を表示します。



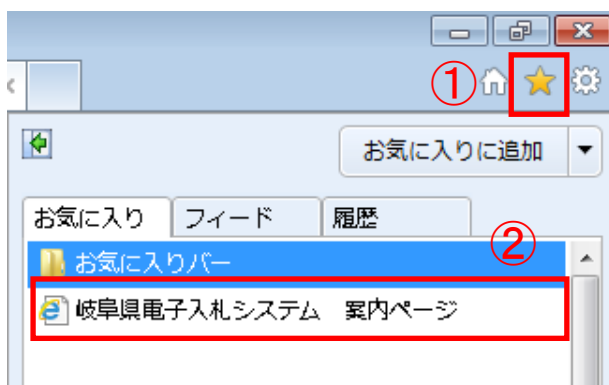
- ① 「お気に入り」 ボタンをクリックします。
- ② 「お気に入りの追加」ボタンをクリックして「お気に入りの追加」画面を表示します。

(7)「岐阜県電子入札システム 案内ページ」をお気に入りに追加します。



① 「追加(A)」ボタンをクリックします。

(8)お気に入りに「岐阜県電子入札システム 案内ページ」が追加された事を確認します。



① 「お気に入り」ボタンをクリックします。

② お気に入りに「岐阜県電子入札システム 案内ページ」が追加されたことを確認します。

## 5. Java の設定

ご利用の Java 実行環境 (JRE) のバージョンにより以下の設定を行ってください。

Java 7(JRE7.0) Update 15,17,45 をご利用の場合

5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定
5. 2 セキュリティ・レベルを変更する設定
5. 3 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

Java 8(JRE8.0) Update 25 をご利用の場合

5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定
5. 3 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

### 5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定

<設定対象> Java 7(JRE7.0) Update 15,17,45  
Java 8(JRE8.0) Update 25,65,71

電子入札システムで使用する Java 実行環境 (JRE) は Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) が行われると動作に支障がでる可能性があります。 Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行ってください。

※パソコンの設定により、下記の手順では設定が行えない場合があります。  
その場合は、IC カードを購入された認証局の指示に従い、Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行って下さい。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8(8.1) 、Windows 10 それぞれの手順を参照してください。(4) からは共通の手順です。

ご利用の Java 実行環境 (JRE) のバージョンにより表示される画面が異なります。Java 実行環境 (JRE) のバージョンを確認後、各バージョンの手順に従い設定を行ってください。

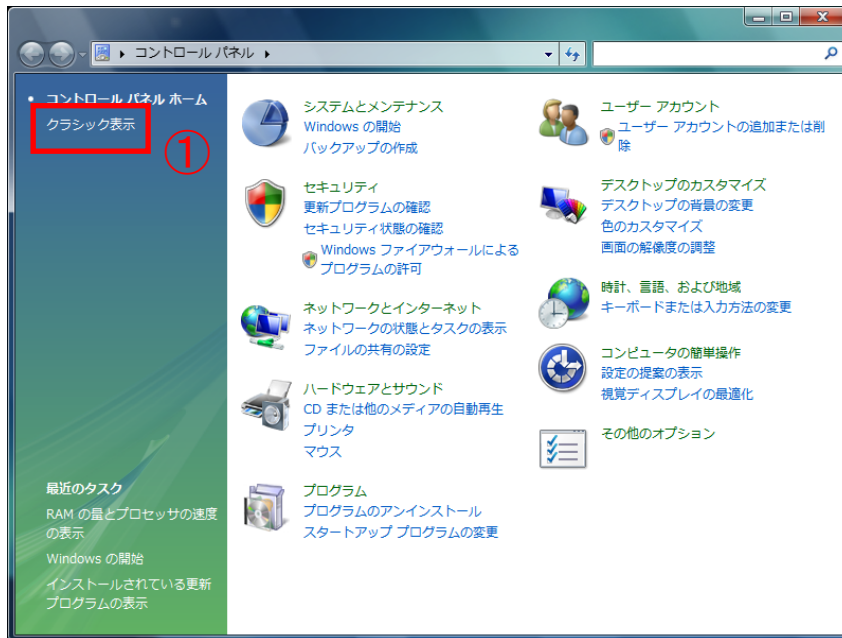
## Windows Vista の場合

(1) コントロールパネルを開きます。

- ① Windows の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。

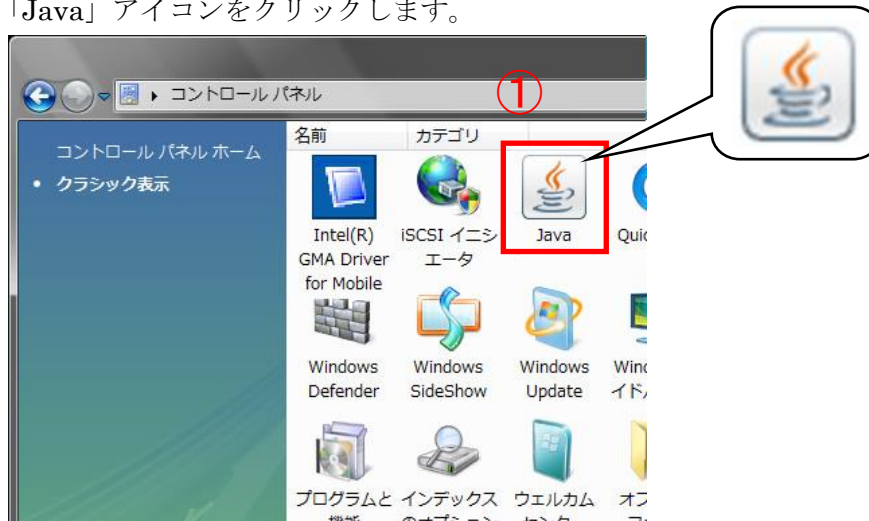
(2) コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ表示」の場合は「クラシック表示」に変更します。

- ① 「クラシック表示」をクリックします。



(3) 「Java コントロールパネル」を開きます。

- ① 「Java」アイコンをクリックします。



## Windows 7 の場合

(1) コントロールパネルを開きます。

① Windows の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。

(2) コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ」の場合は「大きいアイコン」に変更します。

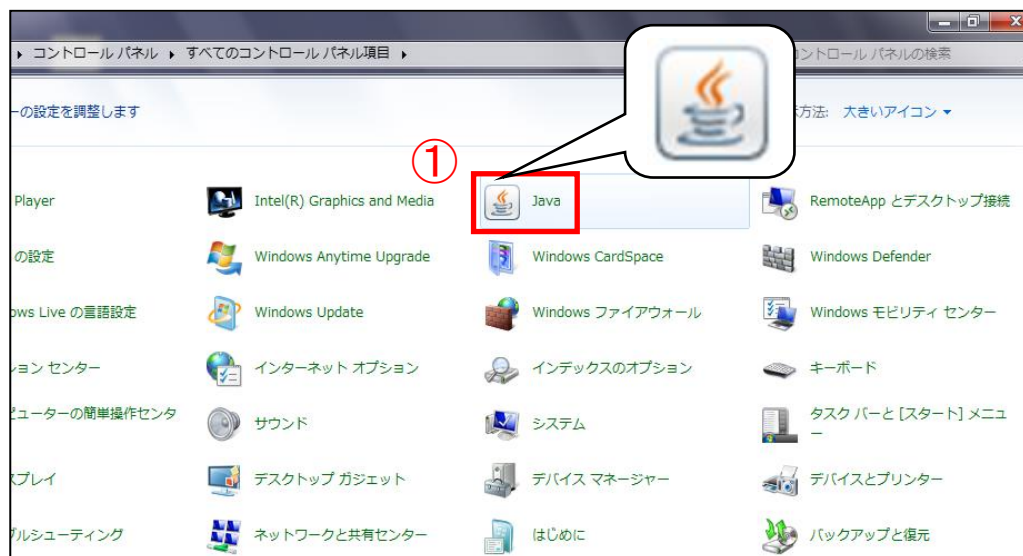
① 「表示方法」をクリックします。

② 「大きいアイコン(L)」をクリックします。



(3) 「Java コントロールパネル」を開きます。

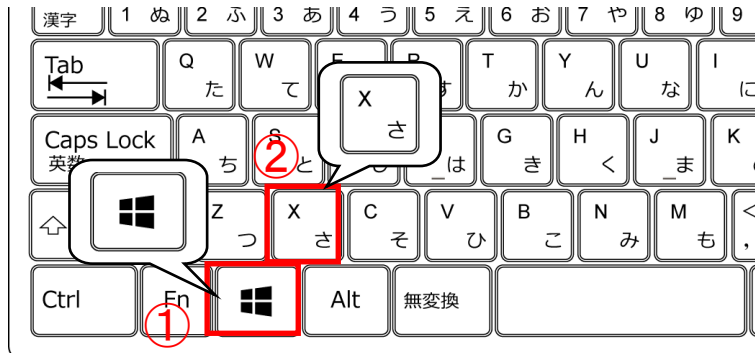
① 「Java」アイコンをクリックします。



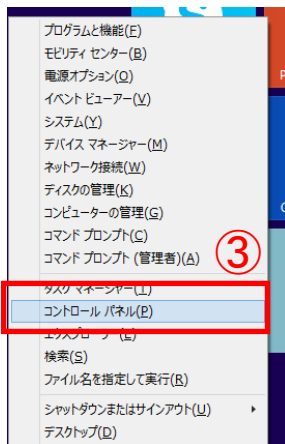
## Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合

(1)コントロールパネルを開きます。

1. キーボードの [Windows ログ] キー (①) を押したまま、Xキー (②) を押して「クイックリンクメニュー」を表示します。



2. 「コントロールパネル(P)」をクリックしてコントロールパネルを開きます。



(2)コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ」以外の場合は「カテゴリ」に変更します。

- ① 「表示方法」をクリックします。
- ② 「カテゴリ(C)」をクリックします。





(3) 「Java コントロールパネル」を開きます。

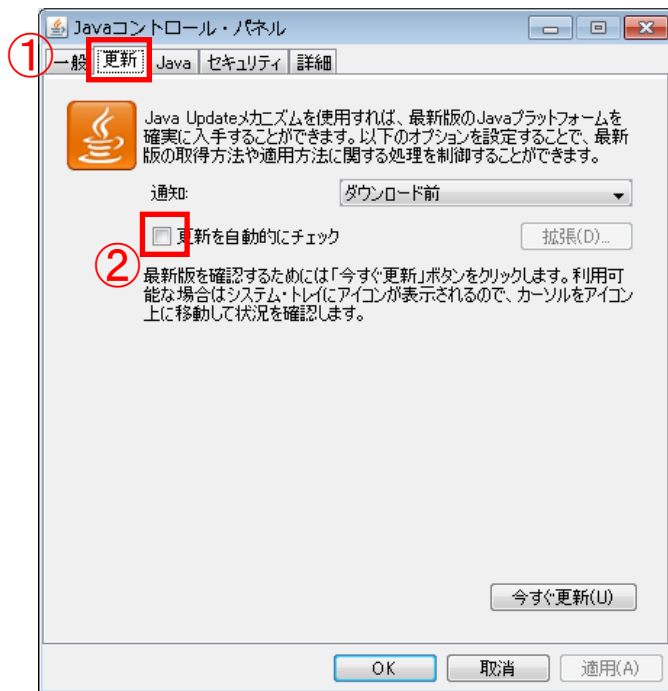
① 「プログラム」をクリックします。



② 「Java」アイコンをクリックします。



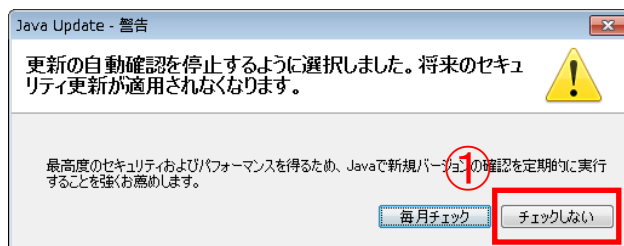
(4) 「更新を自動的にチェック」のチェックを外します。



① 「更新」タブをクリックして「更新」項目を表示します。

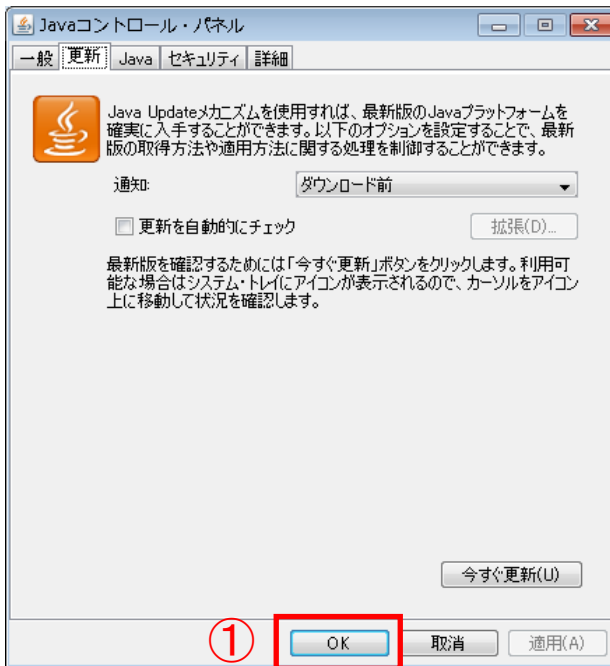
② 「更新を自動的にチェック」のチェックを外します。

(5) 「警告」画面が表示されます。確認間隔を設定します。



① 「チェックしない」ボタンをクリックします。

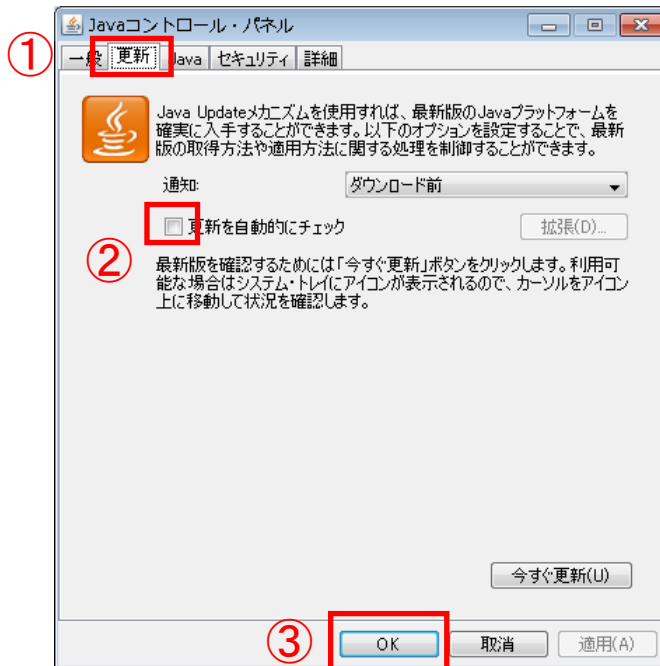
(6) 「Java コントロールパネル」 を閉じます。



① 「OK」 ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」 を閉じます。

(7) 設定が有効になっているか確認します。コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

(8) 「更新を自動的にチェック」のチェックが外れている事を確認します。



① 「更新」 タブをクリックして「更新」項目を表示します。

② 「更新を自動的にチェック」のチェックが外れている事を確認します。

③ 「OK」 ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」 を閉じます。

※ 「アップデートを自動的にチェック」または「更新を自動的にチェック」の  
チェックが外れていない場合

Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定が有効になっ  
ていません。IC カードを購入された認証局の指示に従い、Java 実行環境 (JRE) の自  
動更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行ってください。

## 5. 2 セキュリティ・レベルを変更する設定

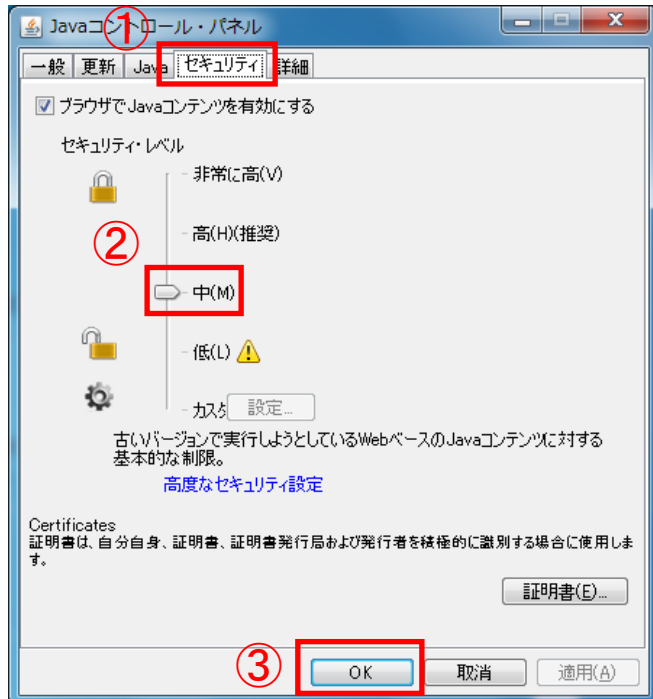
<設定対象> Java 7(JRE7.0) Update 15,17,45

セキュリティ・レベルの変更を行わないと電子入札システムの動作に支障がでる可能性があり  
ます。セキュリティ・レベルを変更する設定を行ってください。

(1)コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開き  
ます。

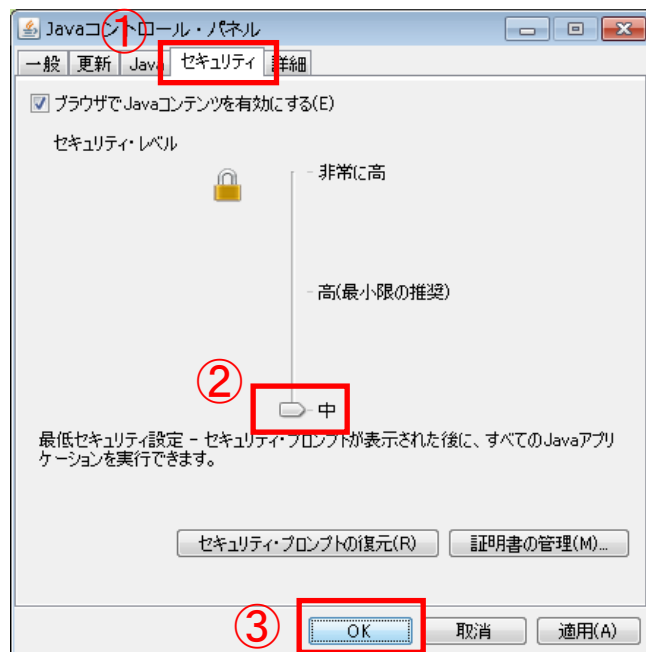
(2)セキュリティ・レベルを「中」に変更します。

< Java 7(JRE7.0) Update 15,17 の場合 >



- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② セキュリティ・レベルを「中」に変更します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックして「Javaコントロールパネル」を閉じます。

< Java 7(JRE7.0) Update 45 の場合 >

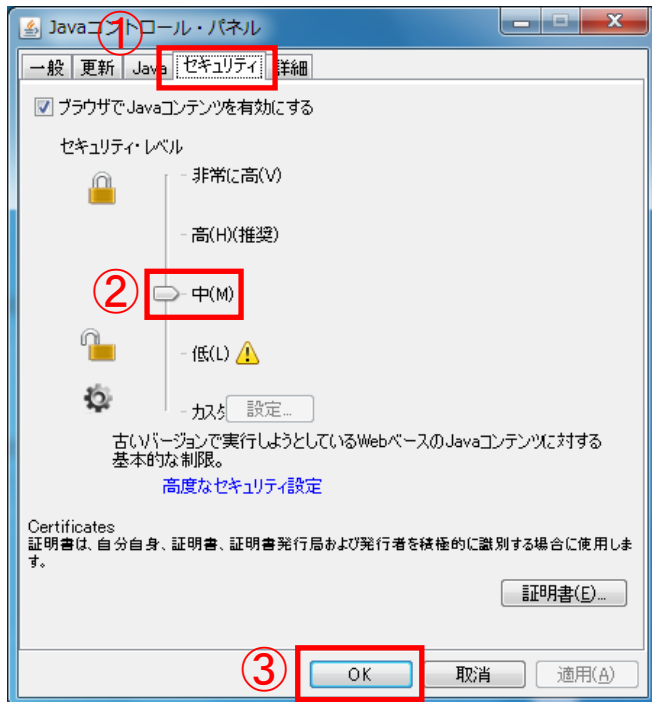


- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② セキュリティ・レベルを「中」に変更します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックして「Javaコントロールパネル」を閉じます。

(3)設定が有効になっているか確認します。コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

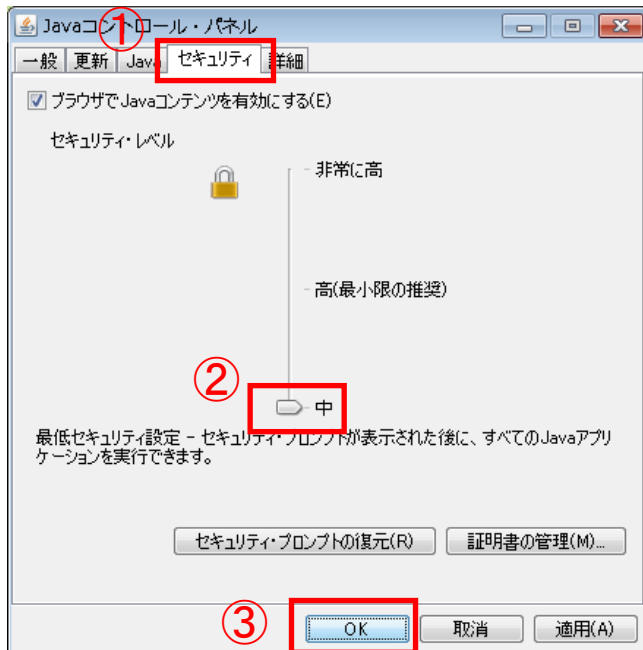
(4)セキュリティ・レベルが「中」に設定されている事を確認します。

< Java 7(JRE7.0) Update 15,17 の場合 >



- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② セキュリティ・レベルが「中」に設定されている事を確認します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックして「Javaコントロールパネル」を閉じます。

< Java 7(JRE7.0) Update 45 の場合 >



- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② セキュリティ・レベルが「中」に設定されている事を確認します。
- ③ 「OK」ボタンをクリックして「Javaコントロールパネル」を閉じます。

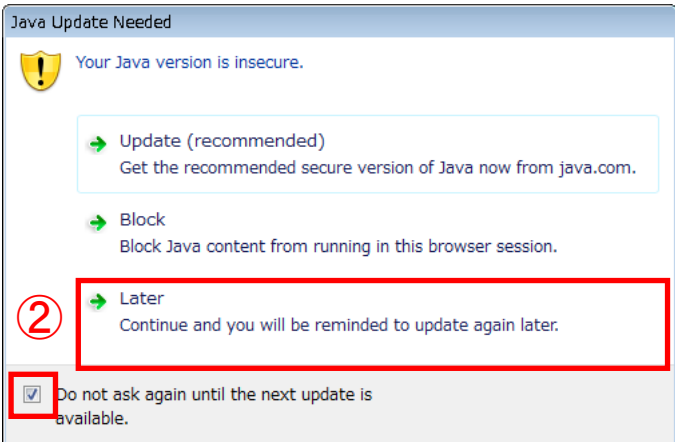
### 5. 3 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

パソコンの環境により下記のような「Java Update Needed」等の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、以下の設定を行ってください。

**※ 設定を行っていない場合、電子入札システムのご利用に支障がでる可能性があります。**

<Java 7(JRE7.0) Update 15,17 をご使用の場合>

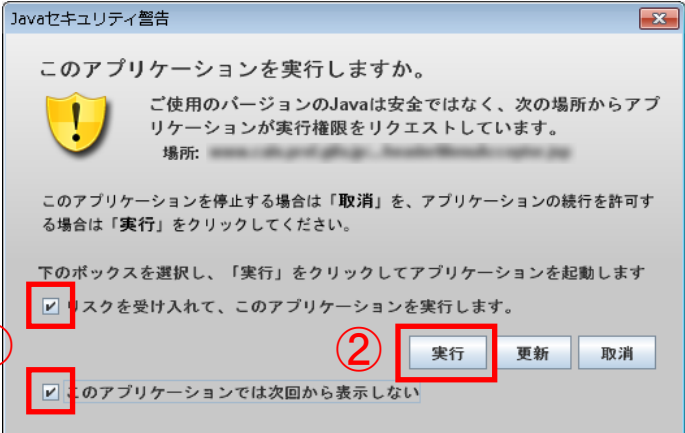
(1) 下記のような「Java Update Needed」の警告画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「Do not ask again until the next update is available」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「Later」をクリックします。

(2) 下記のような「Java セキュリティ警告」の警告画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」のチェックボックスと「このアプリケーションでは次回から表示しない」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「実行」ボタンをクリックします。

<Java 7(JRE7.0) Update 45 をご使用の場合>

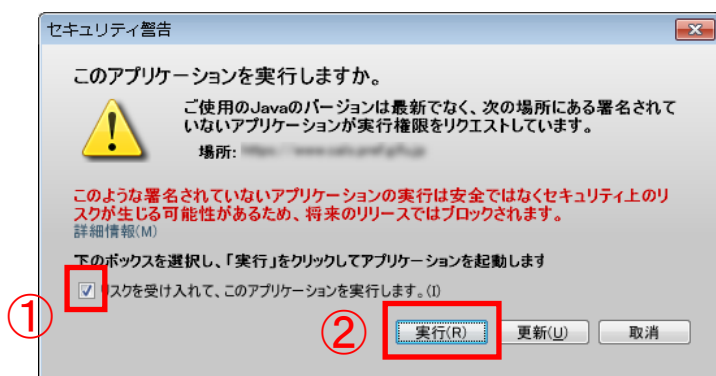
(1)下記の様な「Java Update が必要」の画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「後で」をクリックします。

(2)下記の様な「セキュリティ警告」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。



① 「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。(I)」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「実行(R)」ボタンをクリックします。



<Java 8(JRE8.0) Update 25,65,71 をご使用の場合>

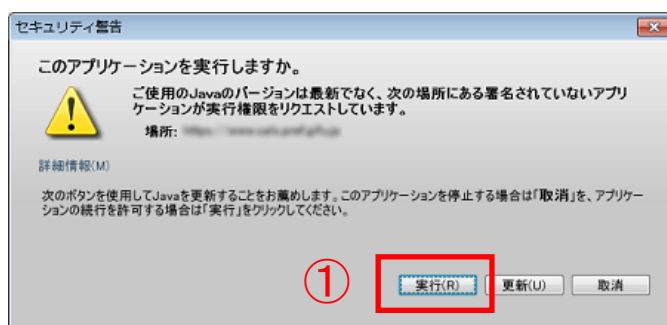
(1)下記の様な「Java Update が必要」の画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」のチェックボックスにチェックを入れます。

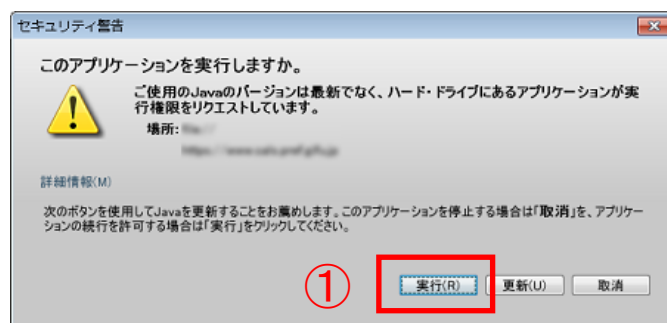
② 「後で」をクリックします。

(2)下記の様な「セキュリティ警告」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。



① 「実行(R)」ボタンをクリックします。

(3)下記の様な「セキュリティ警告」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。



① 「実行(R)」ボタンをクリックします。

## 6. インターネットエクスプローラーの再起動

設定後インターネットエクスプローラーを再起動してご利用ください。

- ① 画面の右上にある「×」をクリックし、全てのインターネットエクスプローラーを終了する。
- ② インターネットエクスプローラーを起動する。

以上で、岐阜県電子入札システムクライアント PC の Internet Explorer 9、Internet Explorer 10、Internet Explorer 11 の設定は終了です。